

西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長

大西 規之

素晴らしい卒業式

3月8日（金）に、多くの来賓の皆さまの参加のもと、第70回卒業証書授与式を挙行了しました。少し肌寒かったですが、天気にも恵まれ、式後には校門付近で卒業生たちが写真撮影もできました。式後に来賓の方々が校長室にいらしましたが、皆さん口をそろえて「素晴らしい式だった」と言ってくれました。具体的には「歌が素晴らしかった」「在校生も泣いていた」「自分の子どもの卒業式の時より感動した」等々数えきれませんでした。卒業生は、自分たちで素晴らしい卒業式を作り上げ、後輩たちに「これが西中の伝統だ」という姿を背中で見せつけてくれたと思います。

卒業式の式辞からの抜粋

～今からおよそ50年前の昭和42年に本校創立20周年を記念して冊子が発行されました。その中で当時の3年生の女子生徒が次のような作文を書いていました。「この近代化されつつある西中にあって、私たちも近代人にふさわしい教養と思想を学びとり、西中の誇りを傷つけないように個人個人努力せねばなるまい。先輩が築き上げた偉大な歴史と、それにまつわる功績をたたえとともに、私たちは、今まで以上に西中を発展させる義務がある。私たちは精一杯勉強し、活動することが、西中発展につながるものだと思えば、そのための努力はいくらでも惜しみない。満二十歳を迎えた西中が未来に大いに発展し、永久的に私たちの心の中のものであることを望む。いつまでもいつまでも、我が西中が人々の糧（精神、生活の活力の源）でありますように」～

50年前の先輩も、それまでの先輩方からの伝統を引き継ぐとともに、西中が発展するためには努力を惜しまないと言われています。みなさんもぜひ、一生懸命勉強し、活動することによって、西中が未来に大いに発展し、いつまでも人々の「心の糧」になるように努力してください。

卒業生から校長への手紙

①面接練習ではたいへんお世話になりました。話す機会が少ない校長先生と教頭先生との面接は、とても緊張しました。ですが、そのおかげで入試当日は自信を持って面接に臨むことができました。また、毎朝校門前であいさつをしたり、校舎を掃除していただきありがとうございます。校長先生の働きぶりには感謝しています。本当にありがとうございました。

②いつも門の前であいさつしてくださったり、掃除

をして学校をきれいにしてくださったり、ありがとうございます。面接練習でもお世話になりました。その経験やアドバイスのおかげで、当日は全力を出し切ることができました。面接練習でいただいた「あいさつや受け答えを元気よくする」というアドバイスは日常生活でも心がけていこうと思います。本当にありがとうございました。

③いつも学校周辺や廊下の掃除、ありがとうございます。校長先生はいつも元気で明るくて優しいから、毎朝、登校して校門を通るときに、にこっとあいさつしてくれるのおかげで、「今日も一日頑張ろう」と思いました。たくさんではないけれど、たまに声をかけてくれて話をしたときは楽しくて、名前を覚えてくれたときはとてもうれしかったです。部活動の応援もありありがとうございました。これからも元気でいてください。

卒業式を目前にして、3年生の何人かから手紙をもらいました。それぞれの手紙を読んでいると「本当に大人の姿をよく見ているな」と思います。生徒との関わりはほんのわずかな私でしたが、このような手紙を書いてもらい本当に嬉しく思います。「教師冥利に尽きる」というのはこのことでしょうか。改めて、西中生は様々なことを感じ取る力がすごいと思いました。

そして、伝統を引き継ぐ後輩たち

少しずつ校門の桜の花芽も大きくなってきました。3年生が卒業し少し寂しくなった学校ですが、在校生のみなさんも先輩からの伝統を引き継ぎ、卒業式後の各学年の球技大会では元気いっぱい活力のある姿を見せてくれました。先輩からの良き伝統を引き継ぎ、いい意味で「西中らしい〇〇な学年」といつも褒められる学年であってください。来年度、1年生は2年生に、2年生は3年生にそれぞれ進級しますが、春休みはそのための準備期間でもあります。生活面も学習面もしっかり整えて4月を迎えてください。

さて、本日は修了式でした。皆勤賞、読書量が多かった人の表彰、各部活動の表彰等、たくさんの方が皆の前でその頑張りをたたえられました。本当に素晴らしいことです。これからも健康に気をつけ、勉強にも部活動にも励んでください。そして、4月の始業式に立派な先輩として元気な姿を見せてください。



本校ホームページ日々更新中！！是非見てください。

